

# ぼくらの地域おこし！

Vol. 8

地域おこし協力隊の5名の活動の様子をお届けします！



みんなと一緒に  
農作業体験！

北海道興農社さんの協力をいただき、苦小牧の子どもたち約60名が大量のポップコーンになるトウモロコシの皮むき体験をしました。  
お客さんが買う商品になると聞いて子どもたちも丁寧に作業していましたよ。普段食べているトウモロコシとの違いなども学ぶことができました。なかなか体験できない農業に触れてもらえて良かったです♪

「農作業体験 in  
サックルズファーム」  
山田 由美子



アピレンジャー  
安平の安全のために活動中！

「消防士の凄さ痛感」

河台 香織



胆振東部消防組合 消防署安平支所へ撮影に行ってきました。(11月16日から放送でお伝えします♪)  
消防士の皆さんが実際に着ている衣装や空気の入ったタンクを背負ってみただけですが、すごく重い。これらを身につけて火災現場で機敏に動けるなんて…。日ごろの鍛錬の成果ですね。  
協力隊の活動を通じ、色々な経験をさせてもらっています。協力してくださっている皆さん、本当にありがとうございます。



心と足下を見ると  
落ち葉の絨毯♪

僕にとって安平町で過ごす初めての秋。その秋を存分に楽しむため、10月は町内の色々な場所を回って、色づく木々を見てきました。ときわ公園、瑞穂ダムなど。街路樹や学校に植えられた木も、そっと心を癒してくれる存在ですね。  
紅葉は、森全体の色づきはもちろん、一本の木のグリーン、一枚の葉の色のにじみ方と、大きな視点から小さな視点まで楽しめる面白いですよね♪

「小さな秋

みつけた！」  
武田 増満



2か月間ありがとうございました！

「にゃんちの手しごと  
ひとまずお休み」

芦谷 操

9月から始まった「にゃんちの手しごと」とシフォンケーキが、安平の直売所終了とともに休養期間に入りました。  
毎週3〜4個のホールシフォンを焼くのは楽しくもあり、苦しくもあり、何よりとても勉強になりました。少しずつ私の作るシフォンケーキが周囲に浸透し「美味しいよ！」と声をかけてくれる方もいて、大変励みになりました！  
これから休養期間に入りますが、より一層美味しく進化したものを食べてもらえるよう、日々精進します！



ありがとう！ステラ！！

「協力隊員のカフェ」  
倉田 健也  
さようなら。自分が地域おこし協力隊に就任する遥か前から、安平町安平地区で多くの人の憩いの場となっていた「レス・トランステラ」が閉店しました。  
自分たち協力隊も、活動の一環でお店のお手伝いをしていて、思い入れもひとしおです。地域の人たちの、いつも笑顔で溢れている、居心地の良い素敵なお店でした。  
9年間本当にお疲れさまでした。

